

年 号	町 の で き ご と	参 考 事 項
昭和11年 (1936)	<ul style="list-style-type: none"> 郷倉がたくさん建てられる。 	
昭和12年 (1937)	<ul style="list-style-type: none"> 朝日診療所が開かれる。 会陽バスの運行がはじまる。(山口～大塩) 	<ul style="list-style-type: none"> 日中戦争がおきる。 このころ、ウサギ・ヤギ・メンヨウが飼われるようになる。
昭和13年 (1938)	<ul style="list-style-type: none"> 伊南川発電所が完成する。 校庭で映画会(活動写真)がさかんにおこなわれる。 	
昭和14年 (1939)	<ul style="list-style-type: none"> 消防団が警防団となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦始まる。
昭和15年 (1940)	<ul style="list-style-type: none"> 品物の配給制度がはじまる。 明和村ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ぜいたくを禁止する命令が出る。 国民服を着るようになる。
昭和16年 (1941)	<ul style="list-style-type: none"> 小学校が、国民学校になる。 校庭が、畑や防空ごうになる。 会津宮下まで汽車が来るようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 太平洋戦争がおきる。
昭和17年 (1942)	<ul style="list-style-type: none"> 田子倉分校ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 空しゅうが多くなる。
昭和18年 (1943)	<ul style="list-style-type: none"> 黒谷や田子倉の鉾山がさかんになる。 	
昭和19年 (1944)	<ul style="list-style-type: none"> 戦争がはげしくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どものそ開がはじまる。
昭和20年 (1945)	<ul style="list-style-type: none"> 食物や着物が不足し生活が苦しくなる。 物々交換がおこなわれる。 	<ul style="list-style-type: none"> 広島や長崎に原子爆弾が落とされる。 第二次世界大戦がおわる。 この戦争で、只見でも394人もの人が亡くなる。
昭和21年 (1946)	<ul style="list-style-type: none"> 青年団ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 田島に大火があって455戸が焼ける。 日本国憲法が公布される。
昭和22年 (1947)	<ul style="list-style-type: none"> インフレと食料不足がつづく。 村長・議会議員の選挙が20歳以上の男女によって行われる。 婦人会ができる。 6・3・3・4の学校制度になり、義務教育が6年となる。 新制中学校ができる。 台風で大きな被害を受ける。 農業協同組合が作られる。 	<ul style="list-style-type: none"> このころ、米が不足してご飯に、うつぎ・やまぶどうの葉・かぼちゃ・あかぎ・わらびなどを入れて食べた。衣類も手に入らず、メンヨウをかって毛糸をつむいだ。 教科書などは、新聞紙のようだった。 演芸会や素人しばいがさかんになる。
昭和23年 (1948)	<ul style="list-style-type: none"> 小・中学校にPTAができる。 台風で洪水の被害を受ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 県に教育委員会の制度ができる。
昭和24年 (1949)	<ul style="list-style-type: none"> 学校が五日制になる。(27年まで) 保温折衷苗代を作りはじめる。 朝日中学校の新しい校舎ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 満年令が使われるようになる。 このころスポーツ熱がさかんになり、野球・陸上等の大会が村をあげて行われる。